

地域住民との連携による農空間保全

都市的地域

かるべいけ

軽部池地区農空間保全協議会（和泉市）

- 本地区は、豊富な貯水量を有する軽部池を水源とした稲作地帯であるとともに、裏作として玉ねぎなどの畑作も盛んにおこなわれている。しかしながら、近年営農者の高齢化や後継者不足が課題となっている。
- 平成30年度に、地元自治会と土地改良区で軽部池地区農空間保全協議会を設立し地域住民と連携した地域資源の保全管理を図っている。

【地区概要】

取組面積	17.41ha [田 16.41ha 畑 1.00ha]
農業用施設	開水路 5.7km 農道 2.1km ため池 1箇所
主な構成員	自治会、土地改良区
交付金	512千円（R02）

活動開始前の状況や課題

- 農道等の一部施設で不具合・老朽化が生じているため、施設の軽微な補修が必要な状況であった。



取組内容

- 農業用ため池、水路及び農道の草刈や泥上げなどの保全活動
- 軽微な補修を必要とする農道についての軽微な補修
- 地域住民との協働による植栽



取組の効果

- 草刈や泥上げなどの活動による施設の適切な保全・維持管理
- 老朽化した施設の軽微な補修による保全管理
- 植栽を通じた地域交流・農村環境保全活動にも取り組み、地域ぐるみの農空間保全が図られている

